

進路だより

大阪府立すながわ高等支援学校進路指導部
令和5年5月25日発行

現場実習に向けて、しっかりと準備をしよう！！

5月も終わりが近づいてきました。6月には各学年ともに現場実習が予定されています。生徒のみなさんが将来の進路を主体的に選択するためには、早い段階から「働くとはどういうことか?」、「世の中にはどんな仕事があるのか?」を知ることがとても大切です。そのために、すながわ高等支援学校では1年生から現場実習を行っています。各学年の現場実習の目的を確認したうえで、しっかりと準備を進めていきましょう。現場実習とは、実習先での就労体験だけでなく、事前学習、事後学習をしっかりとこなして完了です。

現場実習を有意義なものにするためには、①事前に自分の目標や課題をしっかりと考えて設定する、②設定した目標や課題を意識して実習に取り組む、③事後に丁寧に振り返りを行い、目標の達成状況や次の課題について考えることが大切です。将来、長く安定して働き続けるために、目標を一つずつクリアし、自分でできることを増やしていきましょう。

現場実習	=	事前学習	+	実習先での体験	+	事後学習
		(目標の確認)		(目標を意識して取り組む)		(目標達成状況の確認)

実習中のご家庭での支援について(お願い)

学校では現場実習に向けて、各学年に応じた事前学習を行っています。実習中は、ご家庭にもご協力していただきたいことがありますので、お知らせいたします。

出勤前(ご自宅で)

- 遅刻しそう
- 体調が悪いから休みたい

出勤途中で…

- 電車が遅れて間に合わない
- 急に体調が悪くなってきた
- 忘れ物をした、どうしよう～

こんな時は…

まず、生徒が「自分で」学校へ連絡をすることを基本とします

072-485-3810

※その後、実習先にも自分で連絡をします。

社会人としての自覚を育むため、連絡や日ごろの準備は、よほどの事情がない限りは「自分で」行うよう、見守りのご支援をお願いいたします。

現場実習で必ず実践してほしいこと

働くための4原則

- ①みだしなみ … 一緒に働きたいと思われる、清潔感のあるみだしなみを！！
- ②あいさつ … 自分から、相手に聞こえる声で、元気よく！！
- ③時間を守る … 出勤時間、退勤時間、休憩時間など指示をしっかりと守ろう！！
- ④ルールを守る … 実習先のルールをしっかりと守ろう！勝手な判断をしないように！

「**どうしよう…。わからない。困った。**」と思ったら…

→→ 例) 「**わかりません。教えてください。**」
「**わからないので、もう一度教えてください。**」



実習中に「**どうしよう**」、「**困ったな**」と思うことがあったら、自分から「**わかりません。教えてください**」と伝えることが大切です。黙りこんで**考え**こんでいるときは、たいていの場合、**行動が止まっています**。これでは「**やる気がない**」、「**さぼっている**」と**受け取られて**しまいます。また、**逆にわからないまま勝手な判断で仕事を進めてしまうと、大きな失敗につながります**。同じことを何度も質問することがないように、**メモを取る**ようにしましょう。

じっしゅうさき しっぱい
実習先で失敗してしまったら…

どんなに**一生懸命**に**実習**に取り組んでいても、**失敗**してしまうことはあります。大切なことは、**正直に報告すること**と、**注意を受けた時のあなたの態度**です。**同じ失敗をしないように、理解しよう**としている姿勢を見せましょう。

＜**注意を受けた時の基本的な態度**＞

- ① **話**をしてきている人の顔を見て、**話**を聞く。
- ② 相手の**話**を最後まで聞く。
- ③ 相手の**話**が終わったら、「**謝る**」
- ④ **注意**を受けたことは、**実習日誌**に記録しておく
- ⑤ **感情的**にならない。(注意を受けても、**落ち込み**すぎない)



※**注意**を受けても、「**なぜ自分が?**」と**不満**に思うのではなく、**相手が自分のどこをどう直してほしい**と思っているかを**冷静**に考えることが大切です。

ほごしや みなさま
保護者の皆様へ

先回りして大人が助けてしまっただけだと、生徒は**受け身の姿勢**を身につけてしまいます。学校ではそうならないように、自ら「**わかりません。教えてください**」、「**困っています。助けてください**」という**意思表示**を言葉にするまで「**待つ**」ことを意識しながら**指導**しています。ご家庭ではいかがでしょうか？**可愛い**あまり、**心配**なあまり、**ついつい**何でもやってあげていませんか？ お子様の声を待たずに、**保護者**の方が**気持ち**を代弁してはいませんか？

人手不足の**事業所**は非常に多く、**担当の仕事**を一人でできるようにならないと**採用**に**結びつかない**ことも多いです。お子様が**社会**に出たときに**困らない**ように、自分から「**Help**」を出し、**意欲的**に**学ぼうとする姿勢**を養うための**支援**にご協力をお願いします。